

# 保育士国家資格

保育士国家資格

# 保育士国家資格

(福祉総合学部 福祉総合学科子ども福祉コース)

## I 保育士とは

保育士は、一般に保育所などの児童福祉施設やこども園において子どもの保育を行う者であり、平成15年11月の改正児童福祉法施行により国家資格となった。児童福祉法第18条の4によって、都道府県知事の登録を受け、「保育士の名称を用いて、専門的知識及び技術をもって、児童の保育及び児童の保護者に対する保育に関する指導を行うことを業とする者」と定義されている。

保育士が働く職域には、公立や民間の保育所をはじめ、こども園、児童養護施設、障害児入所施設などの児童福祉施設や地域の子育て支援施設、また、デパート、公共施設などの一時的に子どもを預かる施設、企業内保育所などがある。

## II 保育士をめざすには

本学の福祉総合学部福祉総合学科子ども福祉コースは、指定保育士養成施設である。本学子ども福祉コースで、厚生労働省指定科目を要件にならない全て単位取得すると、卒業と同時に保育士国家資格を取得することができる。

1. 本学の子ども福祉コースの目的は、本学の建学の理念のもと、指定保育士養成施設における専門的な学術研究を通して、国内及び国際社会において子どもの健全な成長を支える保育に貢献する人材を養成することである。
2. 子ども福祉コースの履修を希望するものは、入学年度の授業開始までに、所定の子ども福祉コース登録届を、福祉総合学部事務室に提出しなければならない。
3. 子ども福祉コースへの編入・転入は受け入れない。
4. 保育士の国家資格取得に係る厚生労働省指定科目は別表の通りである。要件を全て満たさなければ保育士の国家資格は取得できないので、留意すること。
5. 保育実習の諸手続きや詳細は、保育実習説明会において説明する。必ず説明会等には出席し、手続きの漏れや間違いがないようにすること。なお、保育実習の登録費は、実習予定年度に、別に定める額を納入する。

\* 本学の福祉総合学部福祉総合学科子ども福祉コースに所属しないで、保育士の資格取得を目指す学生は、一定の受験資格を満たし、各都道府県で実施する保育士試験を受け合格することで、国家資格を取得することができる。

(別表)

指定保育士養成課程に関する科目

系列	本学開設科目	単位	配当年次	備 考
教養科目	情報メディア演習 I	2	1	「情報メディア演習 I」 「Fundamentals of English I」 「生涯スポーツ概論」 「スポーツ科学」を含む10 単位以上選択必修
	Fundamentals of English I	2	1	
	生涯スポーツ概論	2	2	
	スポーツ科学	2	1	
	ジェンダーと福祉社会	2	1・2	
	サステナブル社会論	2	1・2	
	Oral English for Children	2	1	
必修科目	保育の本質・目的に関する科目	現代社会と福祉(職業指導を含む)	4	1
		相談援助演習	2	2
		子ども家庭福祉論	4	1
		保育原理	2	2
		社会的養護	2	2
		幼児教育原理	2	1
		教職入門	2	1
	理解に関する科目	保育の心理学 I	2	1
		保育の心理学 II	1	2
		子どもの保健 I	4	2
		子どもの保健 II	1	2
		子どもの食と栄養	2	2
		家庭支援論	2	3
	保育の内容・方法に関する科目	保育・教育課程論	2	2
		保育内容総論	1	2
		保育内容演習 (健康)	1	2
		保育内容演習 (人間関係)	1	2
		保育内容演習 (環境・言葉)	2	3
		保育内容演習 (表現)	1	3
		乳児保育	2	2
		障がい児保育	2	2
		社会的養護内容	1	2
	表現技術	保育の表現技術 (音楽)	2	2
		保育の表現技術 (造形)	1	2
		保育の表現技術 (体育)	1	2
	保育実習	保育実習指導 I	1	2
		保育実習指導 II	1	3
		保育実習 I	2	2
保育実習 II		2	3	

系列		本学開設科目	単位	配当年次	備 考
必修科目	総合演習	保育・教職実践演習	2	4	
選択 必修 科目	目的の理解に 関する科目	福祉文化論	2	1・2	18単位以上選択
		地域福祉論	4	1・2	
		社会学	2	1・2	
		教育社会学	2	1	
	保育の対象 の理解に 関する科目	障がい者福祉論	4	1・2	
		心理学	2	1・2	
		臨床心理学Ⅰ	2	1	
		子どもの発達と相談	2	3・4	
	保育の内容・ 方法の理解に 関する科目	地域ボランティア論	2	1・2	
		地域ボランティア研修	2	1	
		保育内容指導法	2	2	
		幼児国語	2	3	
	保育の表 現技術	幼児造形	2	3・4	
幼児体育		2	3・4		
音楽入門		2	1		
音楽演習		2	3・4		
実保育	保育実習指導Ⅲ	1	3	必修	
	保育実習Ⅲ	2	3	いずれか選択	
	保育実習Ⅳ	2	3		

※社会福祉士指定科目を履修し、福祉総合学部を卒業した学生は、社会福祉主事、児童福祉司、児童指導員、身体障害者福祉司、知的障害者福祉司の各資格を取得できる。ただし、これらの資格は、専門機関・施設で担当職員として任用された後に有効となる任用資格である。

保育士資格・幼稚園教諭免許履修モデル

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
教科に関する科目 (10科目18単位)	音楽入門②	保育の表現技術 (音楽) ②	音楽演習②	
		保育の表現技術 (造形) ①	幼児造形②	
		保育の表現技術 (体育) ①	幼児体育②	
		子どもの生活と社会②	幼児国語②	
			幼児文化論②	
教科又は教職に関する科目	地域ボランティア研修②		子どもの権利と福祉②	
	ジェンダーと福祉社会②			地域における子育て支援②
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 (5科目10単位)	スポーツ科学②	生涯スポーツ概論②		
	Oral English for Children ②			
	情報メディア演習Ⅰ②			
			日本国憲法②	
教職に関する科目	教職入門②	保育の心理学Ⅱ①	保育内容演習 (環境・言葉) ②	保育・教職実践演習②
	幼児教育原理②	保育・教育課程論②	保育内容演習 (表現) ①	教育実習 (事前及び事後指導を含む) ⑤
	保育の心理学Ⅰ②	保育内容指導法②	幼児教育研究 (遊びの援助) ②	
	教育社会学②	保育内容総論①	発達障がい支援②	
		保育内容演習 (健康) ①	幼児教育方法論②	
		障がい児保育②	子どもの発達と相談②	
保育士資格のみに関わる科目	心理学②	子どもの食と栄養②	家庭支援論②	
	子ども家庭福祉論④	子どもの保健Ⅰ④		
	社会学②	子どもの保健Ⅱ①		
	現代社会と福祉④	乳児保育②		
		保育内容演習 (人間関係) ①		
		保育原理②		
		社会的養護②		
		社会的養護内容①		
		保育実習Ⅰ②	保育実習Ⅱ②	
		保育実習指導Ⅰ①	保育実習指導Ⅱ①	
		相談援助演習②	保育実習ⅢまたはⅣ②	
		保育実習指導Ⅲ①		
卒業に関わるその他の科目	基礎ゼミ②			
	Fundamentals of EnglishⅠ②			
	福祉擬似体験②		ゼミナールⅠ②	ゼミナールⅡ②
	福祉文化論②			
	女性福祉論②			
年次単位数	42	37	37	11
累積単位数	42	79	116	127

